LLWS-UN NewsLetter

発行 札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会 「とよひら・りんく」事務局



地域医療構想 シンポジウムの様子

はよびら・りんく

平成29 年度 地域医療構想シンポジウムを開催

平成 29 年 11 月 14 日 (火) 18:30~20:30 (豊平区民センター) 平成 29 年度、地域医療構想シンポジウムを開催いたしました。 医療・介護関係者等、168 名が参加されました。

札幌圏における地域医療構想の考え方と協議の進め方

北海道保健福祉部 地域医療課 小川 善之 先生

地域医療構想調整会議が各医療圏域で開催されていますが、ここ札幌圏の都市部における地域医療構想の協議の進め方について、ご講演をしていただきました。

道内の高齢化における将来推計と地域医療構想のポイントをご解説いただき、

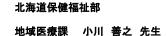
北海道としての取り組みや人材確保について好事例を交えてお話していただきました。

≪参考:北海道地域医療構想ページ≫

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/cis/iryokeikaku/chiikiiryokousou.htm

【アンケート】一部

- ・人口減少社会の中で危機感をあらためて感じました。(医療機関・医師)
- ・人口構造の変化と病床機能の転換についてはわかりましたが、身近なイメージまでは膨らまなかった。(医療機関・ソーシャルワーカー)



- ・札幌圏は人口が多くなかなか地域医療構想の議論が難しい印象を受けました。(医療機関・看護師)
- 「見える化」は分かりやすいと思いました。札幌で何ができるか考えなければと思いました。(医療機関・看護師)
- ・地域の住民の方々の意識改革、地域に住んで病気と共に生きるということを理解できないとスムーズに進まないと感じています。(医療機関・看護師)
- ・具体的な数値がわからず、まだ判断が出来ない部分がある。(医療機関・事務管理職)

シンポジウム

北海道保健福祉部、北海道医師会、札幌市医師会、豊平区の9医療機関の理事長・院長の方々で下記を主なテーマとしてシンポジウムを開催しました。

- ○北海道地域医療構想についての質問、意見
- ○各医療機関の現状の機能と将来の考えうる機能について
- ○札幌圏、特に豊平区の病床連携や地域医療構想への対応について

北海道保健福祉部、北海道医師会、札幌市医師会豊平区支部からも今回のような自主的な取り組みについて、可能な限りご支援いただける旨のお話を頂き、今後も継続して議論を行っていくことを確認しました。

シンポジウム出席者



KKR札幌医療センター



J C H O 北海道病院 古家 乾 院長



北海道整形外科記念病院 加藤 貞利 理事長



柏葉脳神経外科病院

金子 貞男 理事長



札幌しらかば台病院

遠藤 高夫 院長



札幌ライラック病院



小坂病院



華岡青洲記念心臓血管クリニック



会場の様子

本庄 恭輔 院長

小坂 昌宏 院長

華岡 慶一 理事長

中島 茂夫 院長

西岡病院



北海道保健福祉部



北海道医師会



札幌市医師会



札幌市医師会豊平区支部



座長 恵和会

小川 善之 課長

伊藤 利道 常任理事

宮﨑 誠一 統括理事

神田 雄司 支部長

西澤 寛俊 理事長

【アンケート】(一部)

- ・地域の病床の特徴が理解できました。(医療機関・医師)
- ・地域医療構想の不明点が多く、もう少し情報が必要だと感じました。(医療機関・事務管理職)
- ・独居高齢者に対して地域の関わりを深めてもらいたい。また介護職の人材不足は深刻です。(医療機関・事務管理職)
- ・介護人員の確保は各病院の努力が必要と思いますが、育成、教育、賃金の底上げの問題が大きいと思いました。(医療機関・看護師)
- ・前回のシンポジウムからの発展を期待していましたが、感じることができませんでした。(医療機関・ソーシャルワーカー)
- ・実際の病院の考え方が理解でき、良かったです。(地域包括支援センター・介護支援専門員)
- ・老健の立ち位置を考える良い機会となりました。(介護老人保健施設・看護師)

|合同会議・りんく塾 年間スケジュール(予定)|

2017年11月27日(月)第3回りんく塾 在宅医療における情報共有の課題、グループワーク

2018年1月29日(月)第4回りんく塾 実践報告「意思決定に関わる情報共有の在り方」

3月26日(月)合同会議

とよひら・りんく事務局 西岡病院 地域連携室 岡村・田附・横田 ホームページ: http://www.toyohiralink.jp/

電 話 011-853-8322(平日 9-17 時) メールアドレス:info@toyohiralink.jp